様式第４号（第９条関係）（用紙　日本産業規格Ａ４縦型）

ここに受領印が押印されます No.〇〇
請求先及びコード

土石発生元証明書

〇〇年〇〇月〇〇日

民間工事の場合は受注業者でも可

盛土等の届出をした者
　木村土木株式会社
　代表取締役　木村信太郎様

土石を発生させた者　住　　所（法人にあっては、その主たる事務所の所在地）
　　氏　　名（法人にあっては、その名称及び代表者の氏名）
　　電話番号

静岡県盛土等による環境の汚染の防止に関する条例第９条第１項の規定による届出に係る盛土等区域に搬出する土石について、次の土石の発生場所から生じたものであることを証明します。

土石の発生場所	〇〇市△△町□番地	
土石の発生場所で行われる行為	□	一時堆積（ストックヤード等）
	□	土石（改良土及び再生土を除く。）の採取
	□	土質改良（リサイクルプラント等）
	☑	工事（工事の内容：工事名称をご記入ください　　）
搬出する土石の種類	☑	土石（改良土及び再生土を除く。）
	□	改良土
	□	再生土
盛土等の届出をした者に搬出する期間	〇〇年　〇〇月　〇〇日　～　△△年　△△月　△△日 （工期ではなく残土を搬入する期間、未定なら工期でもよい）	
搬出する土石の量	〇〇〇㎥	
添付書類	☑	土地の利用状況等の調査の結果
	□	土壌の汚染の状況の調査（分析調査）の結果
	☑	再生資源利用促進計画等
	□	採石法又は砂利採取法の認可書

予定なのでおおまかでよい

民間工事の場合大体はこちらに該当します。土壌汚染の可能性がある場合、土壌の汚染の状況の調査（分析調査）が必要になります

木村土木社内用確認欄
☆搬入先の工場　いずれかにチェック願います
　□獅子浜工場
　□香貫営業所（大型ダンプ不可）
　□韮山工場　（大型ダンプ不可）

☆施工業者、請求先等（土石を発生させた者と別者の場
［

☆工事名称が書ききれない場合はこちらにご記入くださ
［例：〇〇〇〇様邸外構工事　　等

土石の搬出量が 500 ㎥以上で、工事現場内の土地の掘削などが土壌汚染対策法第３条第７項や第４条第１項により届出が必要な場合、土壌汚染対策法の届出がされていることを確認した書類と「再生資源利用促進計画」をコブリス・プラスにより印刷した書類は、上欄の書類に代えることができます。

以前の参考様式第２号だったものが第１号に

（参考様式第１号）

土地の利用状況等の調査結果書

1　調査を実施した土地	土石の発生場所
2　土石の発生場所の土地の所有者	所有者の氏名　（住所は不要）
3　調査実施者	自　社　（所属：〇〇部　　氏名：　〇田　〇彦　） 指定調査機関（　土壌試験をした場合はここに記入　） その他（　　）
4　調査方法	・資料での確認←謄本や航空写真、土壌試験をした場合 ・ヒアリングの実施（土地所有者、使用者、従業員、その他（　　））
5　調査内容	
（1）調査の結果、地歴が判明した期間　*注２*	西暦　〇〇〇〇年　〇〇月　～　西暦　〇〇〇〇年〇〇月 （　　）
（2）特定有害物質の取扱いを行っていた工場等の設置の状況	有　・　無　・　不明
（3）土地利用の状況（地目）	例）　宅地　／　山林から畑　／　畑から宅地　などなど
（4）特定有害物質の取扱い等の状況	なし（なかった前提の記入例です。）
①取扱っていた特定有害物質の種類及び量	種類 *注１*　特定有害物質の種類：　／年 特定有害物質の種類：　量　／年 特定有害物質の種類：　／年
②特定有害物質の取扱いの内容及び期間	
③特定有害物質の漏洩等の事故の有無	
6　特定有害物質による汚染の状況調査の有無　*注３*	有　・　無　・　調査中
7　ダイオキシン類対策特別措置法に係る特定施設の届出の有無	有　・　無　・　不明
8　その他参考となる事項　*注４*	なし

？おそらく改訂される？

備考　・土石の発生場所を明らかにした図面を添付してください。
・登記事項証明書（登記簿謄本（コピー可））を添付してください。
・[illegible]に有害物質を取扱い等していた場合は、その使用場所がわかる図面を添付してください。
・[illegible]調査機関による調査を行っている場合は、その結果書の写しを添付してください。

注１　取扱[illegible]していた有害物質が４種類以上ある場合は、「別紙のとおり」、と記載し別紙を添付してください。
注２　調査[illegible]地歴が不明な期間がある場合は()にその期間を記載してください。
注３　特定[illegible]による汚染の状況を調査している場合は、その結果書の写しを添付してください。
・土[illegible]（金属鉱床が分布している）など汚染のおそれを把握するうえで必要な情報がある場合は、その内容[illegible]ださい。
[illegible]出等を行っている場合は、その内容を記載してくださ

添付資料には位置図（地図）と、土地の利用履歴のわかるものとして土地謄本か、過去と現在の航空写真か、聴取の結果として上の調査方法のヒヤリング内容に記載、のいずれかをお願いします。

（参考様式第２号）

２号は必要に応じて添付してください

土地の使用履歴

所在地		時期	使用状況
市町・大字	地番		
例） 〇〇市〇〇	△△－△	1961 年～1980 年	山林
		1980 年 6 月～現在	宅地

添付資料の簡素化について

参考様式第１号の４，調査方法の「ヒヤリングの実施」をご活用ください。（土地謄本や、航空写真をご用意いただかなくても OK です。）
当該土地について詳しい人がいれば、その方から聴取した結果を記載すれば結構です。
例）宅地や山林田畑など長年所有していた方、またはその相続人、譲受人など。お寺の墓地など
あくまでもその土地に有害物質等の使用履歴がない場合です。

※令和８年４月末現在の県の資料に基づく